推薦入試・面接質問集 解答解説

架空回答例・答え方・確認観点｜人間確認前の試験版

対象教科	推薦入試
対象単元	面接
問題数	30問
目標時間	180分
難易度	基礎〜標準
公式確認日	2026-08-04

重要： 2026年8月4日時点では令和9年度の詳細な実施要綱・同細目は公表前です。本教材は公表済みの令和8年度公式資料に基づく練習用であり、実際の質問を予告するものではありません。令和9年度要綱と志望校の最新募集案内、面接方法、評価の観点、『本校の期待する生徒の姿』を公表後に必ず確認してください。

面接には固定の一文正解はありません。以下の正答欄は、質問に対応した架空の回答例です。暗記せず、自分の事実と志望校の最新情報に置き換えてください。

問題 1

区分：基本・志望理由

まず、受検番号と氏名を述べ、30秒程度で自己紹介をしてください。

正答：架空例：受検番号1234番、都立中学校の山田結衣です。私は、決めたことを小さく続けることを大切にしています。中学校では図書委員として、利用しやすい展示づくりを仲間と続けました。本日はよろしくお願いいたします。

質問の意図

基本的な応答、表現の明確さ、第一声での落ち着きを確かめる。

答え方

1. 受検番号・氏名を正確に述べる
2. 自分の特徴を一つ選ぶ
3. 特徴を裏付ける経験を一文添える
4. 短い挨拶で結ぶ

回答に入れたい要素

・指示された情報

・自分を表す特徴一つ

都立入試ナビ

・特徴の根拠となる経験

・簡潔な結び

詳しい解説

自己紹介は情報を詰め込みすぎず、後の質問につながる自分の軸を一つ示す。氏名だけを答える場合など、面接官の指示が短ければ指示の範囲を優先する。

間違いやすい点

長い自己PRを始める、受検番号を言い間違える、暗記文を早口で読み上げる。

確認観点

指示を正確に受け止め、必要情報と自分の特徴を簡潔に、自分の言葉で伝えているかを見る。

練習の工夫

20秒版と30秒版を作り、面接官の指示の長さに合わせる練習をする。

問題 2

区分：基本・志望理由

本校を志望した理由を教えてください。

正答：架空例：私は、身近な課題を調べて発表する学習に力を入れたいと考え、貴校を志望しました。学校説明会で探究発表を見て、生徒が根拠を示しながら意見を交わす姿にひかれました。入学後は地域の防災をテーマに調査し、伝える力を伸ばしたいです。

質問の意図

出願の動機・理由、学校理解、第一志望としての意欲を確かめる。

答え方

1. 志望の中心理由を一つ述べる
2. 公式資料や説明会で確かめた学校の特色を示す
3. 自分の経験・関心と結び付ける
4. 入学後の具体的な行動を述べる

回答に入れたい要素

・志望理由の核

・根拠となる学校の特色

・自分の経験・関心

・入学後に取り組みたいこと

都立入試ナビ

詳しい解説

学校の特色を並べるだけでなく、自分がなぜその特色を必要としているかを経験に結び付ける。学校名を入れ替えても成立する回答になっていないか確認する。

間違いやすい点

家から近い、評判がよいなど一つの条件だけで終える。公式に確認していない活動を断定する。

確認観点

学校理解、自分の経験との接続、入学後の意欲が具体的で、自己PRカードと一貫しているかを見る。

練習の工夫

志望校の公式資料のどの情報を根拠にしたかをメモの横に書く。

問題 3

区分：基本・志望理由

本校のどのような点が、あなたに合っていると思いますか。

正答：架空例：私には、考えたことを一人で終わらせず、仲間の意見を聞いて改善する学び方が合っています。中学校の総合学習でも、班の発表案を互いに直す過程で内容が深まりました。貴校の協働的な学習で、その姿勢をさらに伸ばしたいです。

質問の意図

志望校への適性と、自分を客観的に説明する力を確かめる。

答え方

1. 自分の学び方・性格を一つ示す
2. 中学校での具体例を示す
3. 学校の特色との共通点を示す
4. 伸ばしたい点を述べる

回答に入れたい要素

・自分の特徴

・特徴が表れた経験

・学校の特色

・入学後の成長

詳しい解説

『合っている』を性格の印象だけで判断せず、これまでの行動と学校の教育活動の対応で説明する。

間違いやすい点

明るい校風だから合う、自由だから合うなど、根拠が曖昧な表現で終える。

都立入試ナビ

確認観点

自己理解と学校理解の両方に具体的な根拠があり、無理のない接続になっているかを見る。

練習の工夫

『自分の特徴→経験→学校の特色』の三つを矢印で結んでから話す。

問題 4

区分：基本・志望理由

本校の『期待する生徒の姿』を読んで、どの点を意識しましたか。

正答：架空例：架空校の『課題を自分で見つけ、周囲と協力して取り組む生徒』という点を意識しました。私は文化祭の展示準備で作業の遅れを見つけ、担当表を作り直して仲間に相談しました。この経験を生かし、高校でも課題を共有して行動したいです。

質問の意図

学校が示す生徒像の理解と、自己分析の具体性を確かめる。

答え方

1. 最新の公式文書から一つの要素を選ぶ
2. 自分の経験で対応する行動を示す
3. 一致する点だけでなく伸ばす点も考える
4. 高校での行動につなげる

回答に入れたい要素

・最新公式文書の要素

・対応する自分の経験

・現在の強み・課題

・高校での行動

詳しい解説

文言を暗唱するのではなく、自分の具体的な行動で理解を示す。回答例の学校像は架空なので、必ず志望校の最新公式文書に置き換える。

間違いやすい点

公式文言を長く引用する、自分は全て当てはまると根拠なく断定する。

確認観点

公式情報を正確に理解し、自分の経験と今後の行動に結び付けているかを見る。

練習の工夫

志望校の文言を丸写しせず、要点を自分の言葉で一文にする。

都立入試ナビ

問題 5

区分：基本・志望理由

学校説明会や公式資料で特に印象に残ったことは何ですか。

正答：架空例：学校説明会で、生徒が授業の成果だけでなく改善点も説明していたことが印象に残りました。私は発表後の振り返りを大切にしているため、成果と課題の両方を扱う姿勢に共感しました。入学後は発表ごとに改善記録を残したいです。

質問の意図

学校への関心、情報を確かめる姿勢、志望理由の具体性を確認する。

答え方

1. 実際に確認した場面・資料を示す
2. 印象に残った具体的な内容を述べる
3. 自分がそう感じた理由を経験と結ぶ
4. 入学後の行動を述べる

回答に入れたい要素

・確認した機会

・具体的な内容

・印象に残った理由

・入学後の行動

詳しい解説

見学した事実と、自分が考えたことを区別して話す。参加していない行事や未確認の情報を見たように話してはいけない。

間違いやすい点

校舎がきれいだった、楽しそうだっただけで終え、学びや行動につながらない。

確認観点

確認した情報が具体的で、感想の理由と入学後の意欲につながっているかを見る。

練習の工夫

説明会メモや公式サイトの閲覧記録を見直し、事実と感想を二列で整理する。

問題 6

区分：中学校での経験

中学校生活で最も力を入れたことを教えてください。

都立入試ナビ

正答：架空例：私は図書委員会の利用促進に力を入れました。貸出数が少ない分野を調べ、委員でテーマ展示を月ごとに変える案を出しました。最初は役割が曖昧でしたが、担当表を作って継続できました。この経験から、課題を数字で確かめて協力する大切さを学びました。

質問の意図

中学校での活動状況、主体性、経験から学ぶ力を確かめる。

答え方

1. 活動を一つに絞る
2. 課題や目標を示す
3. 自分の行動と工夫を示す
4. 結果と学びを分けて述べる

回答に入れたい要素

・活動と期間

・課題・目標

・自分の役割と行動

・結果・学び

詳しい解説

結果の大きさよりも、本人がどう考えて行動したかを具体化する。成果が小さくても、改善の過程が説明できればよい。

間違いやすい点

所属していた事実だけを話す、仲間全体の成果を自分一人の成果として話す。

確認観点

役割、課題、行動、学びが具体的で、事実を誇張せず説明しているかを見る。

練習の工夫

自分の行動を動詞で三つ書き、団体全体の成果と分ける。

問題 7

区分：中学校での経験

その活動で、あなた自身が工夫したことは何ですか。

正答：架空例：展示を一度作って終わりにせず、貸出状況と利用者の短い感想を毎月確認しました。反応が少ない月は本の説明を短くし、入口に近い場所へ変えました。思いつきだけで決めず、反応を見て直すよう工夫しました。

質問の意図

課題解決の過程、主体性、工夫を説明する力を確かめる。

都立入試ナビ

答え方

1. 課題を具体的に示す
2. 自分が考えた工夫を述べる
3. 工夫を選んだ理由を述べる
4. 変化や次の改善を述べる

回答に入れたい要素

・具体的な課題

・自分の工夫

・工夫の理由

・結果・改善

詳しい解説

『頑張った』を、観察・相談・計画・改善などの行動に置き換える。工夫がうまくいかなかった点も説明できると誠実である。

間違いやすい点

努力しました、声をかけましたなど抽象的な言葉だけで終える。

確認観点

本人の思考と行動が区別でき、工夫の理由と改善が具体的かを見る。

練習の工夫

『最初は→工夫して→その後』の三段階で60秒以内に話す。

問題 8

区分：中学校での経験

中学校生活で失敗した経験と、そこから学んだことを教えてください。

正答：架空例：合唱練習で、進行を急ぐあまり一部の人の意見を聞かずに決めてしまったことです。練習後に理由を聞くと、音程に不安があると分かりました。翌日から先に困っている点を確認しました。この経験から、早く決めることと納得して進めることは別だと学びました。

質問の意図

自己理解、誠実さ、課題に向き合って成長する力を確かめる。

答え方

1. 自分の責任がある失敗を選ぶ
2. 何が起きたかを簡潔に述べる
3. 修正した行動を示す

都立入試ナビ

4. 今も続ける学びを述べる

回答に入れたい要素

・自分の責任

・失敗の状況

・修正行動

・現在の学び

詳しい解説

失敗を隠さず、他人のせいにせず、修正した行動まで示す。重大な個人情報や他人を傷つける詳細は話しすぎない。

間違いやすい点

失敗したことがないと言う、失敗を長所に言い換えるだけで改善行動がない。

確認観点

自分の課題を認め、具体的に修正し、再発防止へつなげているかを見る。

練習の工夫

失敗の説明より、修正と現在の行動に多く時間を使う。

問題 9

区分：中学校での経験

苦手なことに取り組んだ経験を教えてください。

正答：架空例：私は人前で要点をまとめて話すことが苦手でした。社会科の発表では、原稿を全部覚えるのではなく、結論と根拠をカードに書き、家で録音しました。発表後の質問にも答えやすくなり、準備の仕方を工夫すれば苦手を小さくできると学びました。

質問の意図

粘り強さ、自己調整、苦手への向き合い方を確かめる。

答え方

1. 苦手を具体的に示す
2. 逃げずに取り組んだ理由を述べる
3. 練習・改善方法を示す
4. 変化と残る課題を述べる

回答に入れたい要素

・具体的な苦手

・取り組む理由

都立入試ナビ

・改善方法

・変化・残る課題

詳しい解説

完全に克服したと誇張せず、どの方法でどこまで改善したかを示す。現在も残る課題があれば次の行動を添える。

間違いやすい点

苦手ではあるが特に何もしていない、または急に得意になったと説明する。

確認観点

課題を具体的に把握し、工夫を継続し、変化を客観的に説明しているかを見る。

練習の工夫

改善前と改善後を、行動で比較して話す。

問題 10

区分：中学校での経験

周囲と協力して目標を達成した経験を教えてください。

正答：架空例：体育祭の応援旗を期限内に仕上げた経験です。作業量に差が出たため、得意分野を聞いて下絵、色塗り、確認に分けました。私は進み具合を共有し、遅れた部分を手伝いました。完成だけでなく、役割を相談して調整することが協力だと学びました。

質問の意図

コミュニケーション能力、協調性、人間関係を築く力を確かめる。

答え方

1. 共通の目標を示す
2. チームの課題を示す
3. 自分の役割と他者とのやり取りを述べる
4. 結果と協力から得た学びを述べる

回答に入れたい要素

・共通目標

・チームの課題

・自分の役割・対話

・結果・学び

詳しい解説

『みんなで頑張った』ではなく、自分が他者の意見をどう受け止め、役割をどう調整したかを示す。

都立入試ナビ

間違いやすい点

自分が全て指示した話にする、協力した相手の役割を無視する。

確認観点

共通目標、役割、対話、調整、学びが具体的で、協調性が行動として表れているかを見る。

練習の工夫

『私は』と『私たちは』を使い分け、個人と集団の成果を分ける。

問題 11

区分：自己理解・人間関係

あなたの長所を、具体的な経験とともに教えてください。

正答：架空例：私の長所は、決めたことを記録して続けられる点です。数学で計算ミスが多かったため、毎日10分、間違いの原因を一行で記録しました。三か月続けると符号の確認が習慣になりました。高校でも学習記録を振り返り、改善を続けます。

質問の意図

自己理解、表現力、高校生活への適性を確かめる。

答え方

1. 長所を行動が分かる言葉で示す
2. 長所が表れた具体例を述べる
3. 周囲や結果への影響を示す
4. 高校での生かし方を述べる

回答に入れたい要素

・行動で示せる長所

・具体的な経験

・変化・影響

・高校での生かし方

詳しい解説

優しい、真面目などの形容詞だけでなく、実際に何をしたかで裏付ける。長所が過剰に働く場合の注意も考えておく。

間違いやすい点

誰にでも当てはまる言葉だけを述べる、結果を誇張する。

確認観点

長所と具体的行動が一致し、高校生活への生かし方まで無理なくつながっているかを見る。

都立入試ナビ

練習の工夫

長所の名前より先に具体例を書き、そこから共通する特徴を考える。

問題 12

区分：自己理解・人間関係

あなたの課題や短所と、改善のためにしていることを教えてください。

正答：架空例：私の課題は、準備に時間をかけすぎて開始が遅くなることです。最近は、最初の15分で仮の案を作り、その後に直すようにしています。まだ大きな課題では迷うため、期限から逆算した途中締切も決めています。

質問の意図

自己理解、課題への対応、成長可能性を確かめる。

答え方

1. 実際の課題を具体的に示す
2. 起こる問題を説明する
3. 現在の改善行動を述べる
4. 改善途中の点と次の行動を述べる

回答に入れたい要素

・具体的な課題

・困る場面

・改善行動

・現在の経過・次の行動

詳しい解説

短所を美化せず、学校生活に支障が出ないよう取り組んでいる事実を示す。改善中であることを正直に述べてよい。

間違いやすい点

短所はありません、完璧主義ですとだけ答える、改善行動がない。

確認観点

課題を客観的に捉え、具体的な改善策を実行し、経過を説明しているかを見る。

練習の工夫

短所の説明は一文にし、改善行動を二文以上にする。

問題 13

区分：自己理解・人間関係

都立入試ナビ

意見が違う相手と、どのように話し合いますか。

正答：架空例：まず、相手が何を大切にしているかを確認し、自分の理解を言い直します。その後、自分の意見と理由を伝え、共通の目的を探します。学級新聞の題材で意見が分かれたときは、読者に何を伝えたいかを共通基準にして決めました。

質問の意図

コミュニケーション能力、協調性、判断力を確かめる。

答え方

1. 相手の意見を最後まで聞く
2. 理解した内容を確認する
3. 自分の意見と理由を述べる
4. 共通目的や判断基準を探す

回答に入れたい要素

・傾聴

・理解の確認

・自分の理由

・共通目的・合意形成

詳しい解説

譲るか押し通すかの二択ではなく、理由を理解し、目的に照らして合意点を探す過程を示す。

間違いやすい点

相手を説得することだけを目標にする、意見の違いを避ける。

確認観点

傾聴、理由の説明、共通目的、調整の行動が具体的に示されているかを見る。

練習の工夫

実際の話し合いを一つ選び、相手の意見も公平に説明する。

問題 14

区分：自己理解・人間関係

学校のルールを守ることについて、どのように考えていますか。

正答：架空例：ルールは、安全と学習環境を保ち、互いに安心して過ごすための共通の約束だと考えます。理由を理解して守ることが大切です。疑問がある場合も勝手に破るのではなく、決められた方法で先生や生徒会に確認し、意見を伝えます。

都立入試ナビ

質問の意図

規範意識、生活態度、判断力を確かめる。

答え方

1. ルールの目的を考える
2. 守る具体的な姿勢を述べる
3. 疑問がある場合の適切な行動を述べる
4. 他者への影響を述べる

回答に入れたい要素

・ルールの目的

・守る姿勢

・疑問時の適切な行動

・他者への配慮

詳しい解説

無条件に従う、気に入らなければ破るという極端な答えを避け、安全・公平・学習環境と適切な意見表明を両立させる。

間違いやすい点

先生に怒られないためとだけ答える、個人の好みで守るか決める。

確認観点

規範意識、他者への配慮、疑問を適切な方法で扱う判断が示されているかを見る。

練習の工夫

安全・公平・学習環境の三つから、自分が重視する理由を一つ選ぶ。

問題 15

区分：自己理解・人間関係

友人が困っているとき、あなたはどのように行動しますか。

正答：架空例：まず本人の話を聞き、何を望んでいるかを確認します。自分だけで解決しようとせず、安全や健康に関わることなら、本人に伝えた上で先生や保護者など信頼できる大人につなぎます。普段の悩みなら、一緒に選択肢を整理します。

質問の意図

他者への配慮、判断力、責任ある人間関係を確かめる。

答え方

1. 本人の話と希望を確認する

都立入試ナビ

2. 自分にできる範囲を考える
3. 安全に関わる場合は大人につなぐ
4. 秘密を抱え込まず継続して見守る

回答に入れたい要素

・傾聴

・本人の希望

・自分の限界

・大人への相談判断

詳しい解説

助ける気持ちだけでなく、問題の深刻さに応じて信頼できる大人へ相談する判断を示す。本人の意思と安全の両方を考える。

間違いやすい点

何でも秘密にする、本人に代わって全て決める、自分だけで解決すると断言する。

確認観点

傾聴、相手の意思、安全への配慮、適切な相談先の判断が示されているかを見る。

練習の工夫

日常的な悩みと安全に関わる悩みで、対応が違うことを整理する。

問題 16

区分：高校生活・学習

入学後、学習面でどのようなことに力を入れたいですか。

正答：架空例：数学と理科で、答えだけでなく考え方を説明する力を伸ばしたいです。中学校では解けても説明できないことがありました。入学後は授業ごとに疑問を一つ記録し、週末に友人や先生へ説明して理解を確かめます。

質問の意図

高校生活への意欲、学習適性、自己調整の力を確かめる。

答え方

1. 力を入れたい内容を具体化する
2. 現在の課題・経験を示す
3. 学校の学習機会と結ぶ
4. 継続できる行動計画を述べる

都立入試ナビ

回答に入れたい要素

・具体的な学習内容

・現在の課題

・学ぶ方法

・継続計画

詳しい解説

成績を上げたいだけでなく、何をどの方法で学ぶかを示す。志望校独自の科目名を挙げる場合は公式情報で確認する。

間違いやすい点

全教科を頑張るとだけ答える、実行方法や現在の課題がない。

確認観点

学習意欲、自己理解、具体的で継続可能な計画が示されているかを見る。

練習の工夫

一週間の行動として実行できる学習方法に置き換える。

問題 17

区分：高校生活・学習

高校で参加したい活動と、その理由を教えてください。

正答：架空例：私は科学部の活動に参加し、身近な水質を継続して調べたいです。中学校の理科で一度測定しましたが、季節による変化までは調べられませんでした。見学で活動内容を確認した上で、記録を続け、発表にも挑戦したいです。

質問の意図

興味・関心、高校生活への意欲、学校理解を確かめる。

答え方

1. 参加したい活動を一つ示す
2. 関心を持った経験を述べる
3. 公式に確認した活動内容と結ぶ
4. 自分がしたい行動を述べる

回答に入れたい要素

・活動名

・関心の背景

・公式に確認した内容

都立入試ナビ

・自分の行動

詳しい解説

活動名を挙げるだけでなく、関心の背景と具体的な参加の仕方を示す。入部や活動継続を学校や顧問が保証するかのように断定しない。

間違いやすい点

有名だから、友人が入るからだけで終える。未確認の部活動をあると断定する。

確認観点

関心の根拠、学校理解、主体的な参加意欲が具体的かを見る。

練習の工夫

参加したい理由を、過去の経験と未来の行動の両方で説明する。

問題 18

区分：高校生活・学習

学習と部活動・学校行事をどのように両立しますか。

正答：架空例：週の初めに締切と練習日を確認し、平日は30分単位で優先順位を決めます。中学校では行事前に課題を後回しにした経験があるため、高校では大きな課題を三つに分けて途中締切を置きます。難しいときは早めに先生や仲間へ相談します。

質問の意図

高校生活への見通し、自己管理、継続する力を確かめる。

答え方

1. 両立で起こり得る課題を示す
2. 時間管理の具体策を述べる
3. 中学校での経験から改善した点を示す
4. 相談・見直し方法を述べる

回答に入れたい要素

・想定する課題

・時間管理

・過去からの改善

・相談・休息・見直し

詳しい解説

気合いで両方頑張るのではなく、予定確認、分割、優先順位、相談という行動で示す。休息も継続の条件として考える。

都立入試ナビ

間違いやすい点

睡眠を減らす、全部完璧にこなすと断言する。

確認観点

現実的な計画、過去の学び、見直しと相談の方法が示されているかを見る。

練習の工夫

実際の一週間の予定表を使い、無理のない計画か確かめる。

問題 19

区分：高校生活・学習

高校で、周囲にどのような貢献ができると思いますか。

正答：架空例：私は、活動の進み具合を記録し、困っている点を共有することで貢献できます。中学校の委員会で担当表を作った経験があります。ただし、一人で決めず、必要かどうかを仲間に確認し、目立たない役割も続けたいです。

質問の意図

適性、協調性、入学後の主体的な行動を確かめる。

答え方

1. 自分ができる貢献を具体化する
2. 根拠となる経験を示す
3. 周囲との相談方法を述べる
4. 目立たない継続的な行動も示す

回答に入れたい要素

・具体的な貢献

・経験の根拠

・周囲への確認

・継続する姿勢

詳しい解説

学校を変えるなど大きな約束ではなく、日常の具体的な行動を示す。貢献は相手の必要を確かめて行う。

間違いやすい点

リーダーになりますとだけ答える、他者の意見を聞かずに貢献を押し付ける。

確認観点

自分の強みを根拠に、周囲と協力する現実的な貢献を説明しているかを見る。

都立入試ナビ

練習の工夫

役職ではなく、普段の行動として説明できる貢献を選ぶ。

問題 20

区分：高校生活・学習

授業内容が難しく、理解が遅れたときはどうしますか。

正答：架空例：まず、分からない箇所を『用語』『例題の途中』『自分の解答』に分けます。教科書とノートを見直し、それでも分からなければ、どこまで分かったかを示して先生や友人に質問します。理解後は似た問題で確かめ、週末に再度解きます。

質問の意図

学習意欲、自己調整、助けを求める判断を確かめる。

答え方

1. 分からない箇所を特定する
2. 自分で見直す方法を示す
3. 具体的に質問する
4. 再確認と復習を行う

回答に入れたい要素

・不明点の特定

・見直し

・具体的な質問

・再確認

詳しい解説

分からないまま放置するか、すぐ答えだけ聞くかではなく、自分で整理してから適切に助けを求める。

間違いやすい点

自力だけで何とかすると抱え込む、友人の答えを写す。

確認観点

課題の特定、自助、質問、復習という学習の流れを具体的に説明しているかを見る。

練習の工夫

最近分からなかった問題を例に、実際の手順を説明する。

問題 21

区分：将来・社会への関心

高校卒業後の進路について、現時点で考えていることを教えてください。

都立入試ナビ

正答：架空例：現時点では、環境や防災を学べる大学分野に関心があります。地域の避難所調査で、情報の伝え方が安全に関わると感じたためです。高校では理科と地理を深く学び、探究活動や進路行事を通して分野を具体化したいです。

質問の意図

将来の進路希望、興味・関心、高校で学ぶ目的を確かめる。

答え方

1. 現時点の関心を率直に示す
2. 関心を持った経験・理由を述べる
3. 高校で確かめたい学びを示す
4. 進路を考える次の行動を述べる

回答に入れたい要素

・現時点の関心

・理由となる経験

・高校での学び

・次の調査・体験

詳しい解説

進路が確定していなくてもよい。未確定なら、関心、理由、高校で調べる方法を具体的に示す。

間違いやすい点

職業名だけを答える、決まっていないので何も考えていないと終える。

確認観点

現時点の考えと理由があり、高校で進路を深める行動が示されているかを見る。

練習の工夫

決定事項と検討中の事項を言い分ける。

問題 22

区分：将来・社会への関心

その進路のために、高校で身に付けたい力は何ですか。

正答：架空例：データを読み取り、相手に合わせて説明する力を身に付けたいです。防災情報は正確でも、伝わらなければ行動につながらないと感じました。授業や探究で根拠を確かめ、発表後の質問から説明を直す経験を重ねたいです。

質問の意図

将来像と高校生活の接続、学習目的を確かめる。

都立入試ナビ

答え方

1. 必要な力を一つか二つ示す
2. 進路との関係を説明する
3. 現在の課題を示す
4. 高校での具体的な練習方法を述べる

回答に入れたい要素

・身に付けたい力

・進路との関係

・現在の課題

・高校での方法

詳しい解説

資格名や成績だけでなく、進路に必要な力を考え、高校の学びでどう伸ばすかを示す。

間違いやすい点

英語力、コミュニケーション力など広い言葉だけで終える。

確認観点

進路と必要な力の関係が具体的で、高校での行動計画が示されているかを見る。

練習の工夫

抽象的な力を、できるようになりたい行動で言い換える。

問題 23

区分：将来・社会への関心

最近関心を持った社会や地域の課題を一つ挙げ、あなたの考えを述べてください。

正答：架空例：地域の防災情報が、子どもや高齢者、日本語に慣れていない人にも伝わるかという課題に関心があります。情報を増やすだけでなく、図ややさしい表現、複数の伝達手段が必要だと考えます。まず地域の案内を比較し、利用する人の意見を聞きたいです。

質問の意図

興味・関心、思考力、判断力、表現力を確かめる。

答え方

1. 課題を一つに絞る
2. 関心を持ったきっかけを示す
3. 自分の考えと理由を述べる
4. 調べる・行動する方法を述べる

都立入試ナビ

回答に入れたい要素

・課題

・関心のきっかけ

・自分の考えと理由

・複数の立場・次の行動

詳しい解説

最新ニュースの細かな数値を暗記する必要はない。事実と自分の意見を区別し、異なる立場を考慮する。

間違いやすい点

確認していない情報を断定する、問題を誰か一人の責任にする。

確認観点

課題の理解、理由、複数の立場への配慮、調べる姿勢が示されているかを見る。

練習の工夫

事実は『資料で確認したこと』、意見は『私は～と考える』と言い分ける。

問題 24

区分：将来・社会への関心

情報機器や生成AIを学習で使うとき、何に注意しますか。

正答：架空例：答えをそのまま提出せず、情報源と根拠を確認し、自分で説明できる範囲で使います。個人情報や未公開の課題を入力せず、学校のルールに従います。考えを整理する補助に使った場合も、最後は教科書や公式資料で確かめます。

質問の意図

情報活用への判断力、規範意識、学習態度を確かめる。

答え方

1. 便利な点と危険な点を分ける
2. 情報の正確さを確認する方法を述べる
3. 個人情報・著作権・学校ルールに触れる
4. 自分で考え説明する責任を述べる

回答に入れたい要素

・使用目的

・事実確認

・個人情報・著作権

・学校ルール・説明責任

都立入試ナビ

詳しい解説

全面的に禁止または依存とせず、目的、確認、プライバシー、ルール、自分の説明責任を具体化する。

間違いやすい点

便利だから何でも使う、危険だから全く使わないと理由なく断定する。

確認観点

情報の検証、個人情報、著作権、学校ルール、自分の思考への責任が示されているかを見る。

練習の工夫

実際の学校ルールがある場合は、最新の内容を確認して答えに反映する。

問題 25

区分：将来・社会への関心

地域や社会のために、今の自分にできることは何だと思いますか。

正答：架空例：大きな活動だけでなく、地域の情報を正確に知り、必要な人に伝えることができます。私は地域清掃の案内が友人に伝わっていないことに気付き、掲示場所と日時を確認して共有しました。高校でも、まず身近な課題を観察し、無理なく続けられる行動を選びます。

質問の意図

社会への関心、主体性、経験を今後に生かす力を確かめる。

答え方

1. 身近な課題を一つ示す
2. 自分にできる範囲を考える
3. 実際の小さな行動を示す
4. 継続と周囲との協力を述べる

回答に入れたい要素

・身近な課題

・自分にできる範囲

・具体的行動

・継続・協力

詳しい解説

社会貢献を大きく見せる必要はない。自分の生活圏で、相手の必要を確認しながら継続できる行動を示す。

間違いやすい点

社会を変えると大きく断言する、一度だけの活動を誇張する。

都立入試ナビ

確認観点

課題への関心、現実的な行動、継続、他者との協力が示されているかを見る。

練習の工夫

一週間以内にできる行動へ具体化して話す。

問題 26

区分：深掘り・総合

自己PRカードに書いた経験について、あなたが最も考えを変えた瞬間を教えてください。

正答：架空例：図書委員会で、展示する本を自分の好みだけで選んでいたと気付いた瞬間です。利用者の感想を読むと、短い紹介や別の分野を求める声がありました。それ以降、相手の反応を確かめてから改善案を考えるようになりました。

質問の意図

自己PRカードの本人性、経験の理解、成長を確かめる。

答え方

1. 自己PRカードの該当経験を確認する
2. 考えが変わる前の状態を示す
3. きっかけとなる具体的な出来事を述べる
4. 変化後の行動を示す

回答に入れたい要素

・カードとの一致

・変化前

・具体的なきっかけ

・変化後の行動

詳しい解説

自己PRカードの文章を繰り返すのではなく、記載内容の背景や変化を深掘りする。事実・時期・役割はカードと一致させる。

間違いやすい点

カードを丸暗記して読む、カードにない大きな成果を追加する。

確認観点

提出内容との一貫性があり、経験から考えや行動が変化した過程を具体的に説明しているかを見る。

練習の工夫

自己PRカードの各文に『なぜ』『具体的には』を一回ずつ付けて答える。

都立入試ナビ

問題 27

区分：深掘り・総合

先ほどの回答では『協力を大切にする』と言いましたが、一人で判断した経験はありますか。

正答：架空例：図書室の展示が倒れそうになったときは、安全を優先してその場で本を移しました。その後、委員と先生に理由を説明し、置き方を相談しました。協力を大切にしていますが、緊急時は安全を基準に先に行動し、後で共有する必要があると考えます。

質問の意図

深掘り質問への応答力、判断力、回答の一貫性を確かめる。

答え方

1. 前の回答との関係を認める
2. 例外となる具体的な状況を示す
3. 判断基準を説明する
4. 事後の共有・振り返りを述べる

回答に入れたい要素

・前回答との関係

・例外の状況

・判断基準

・事後共有

詳しい解説

一貫性は全て同じ行動をすることではない。状況に応じた判断基準が説明でき、前の回答と矛盾しないことが重要である。

間違いやすい点

矛盾を指摘されたと思って防御的になる、前の回答を全面的に取り消す。

確認観点

質問を落ち着いて受け止め、状況、判断基準、前回答との関係を説明しているかを見る。

練習の工夫

『原則は～、ただし～の場合は～』の形で判断基準を説明する。

問題 28

区分：深掘り・総合

あなたの志望理由は、他の高校にも当てはまるのではありませんか。

都立入試ナビ

正答：架空例：探究学習自体は他校にもありますが、私は貴校の架空の地域連携発表と少人数での振り返りに特に関心があります。中学校で地域防災を調べた経験を、調査だけで終わらせず、地域の方の意見を聞いて改善したいからです。実際の回答では最新の公式特色に置き換えます。

質問の意図

志望理由の深さ、学校理解、質問に対応して説明を修正する力を確かめる。

答え方

1. 他校にも共通する点があることを認める
2. 志望校で確認した固有の特色を示す
3. 自分の経験・目的との接続を述べる
4. 第一志望としての理由を簡潔に結ぶ

回答に入れたい要素

・共通点の認識

・公式に確認した固有性

・自分の目的

・第一志望の理由

詳しい解説

他校を下げず、共通点を認めた上で、志望校の公式に確認した特色と自分の目的の組合せを示す。回答例の特色は架空である。

間違いやすい点

他校を否定する、校名だけを変えた一般的な理由を繰り返す、未確認の特色を作る。

確認観点

比較を冷静に受け止め、志望校固有の根拠と自分の目的を具体的に説明しているかを見る。

練習の工夫

志望理由の各要素を『他校共通』『志望校固有』『自分固有』に分類する。

問題 29

区分：深掘り・総合

答えにくい質問や、すぐに考えがまとまらない質問を受けたらどうしますか。

正答：架空例：まず質問の要点を確認し、少し考える時間をいただいてから、現時点の考えを理由とともに答えます。分からない事実を作らず、『その点は確認できていません』と伝えます。質問の意味が曖昧なら、どの点についてか確認します。

質問の意図

予想外の質問への応答力、判断力、誠実さを確かめる。

都立入試ナビ

答え方

1. 質問を最後まで聞く
2. 必要なら質問の意味を確認する
3. 短く考える時間を取る
4. 分かる範囲と未確認を分けて答える

回答に入れたい要素

・質問把握

・確認・考える時間

・分かる範囲

・未確認の明示

詳しい解説

すぐ答えることだけが良い応答ではない。質問を正確に把握し、推測で事実を作らず、現時点の考えを整理して伝える。

間違いやすい点

沈黙を恐れて関係ない話をする、分からないことを断定する、すぐに『分かりません』で終える。

確認観点

質問把握、誠実さ、考えを整理する力、適切な確認が示されているかを見る。

練習の工夫

聞き返し方と考える時間を求める言い方を、自然な一文で練習する。

問題 30

区分：深掘り・総合

最後に、本校で学びたいという気持ちを一分以内で伝えてください。

正答：架空例：私は、中学校で地域防災を調べた経験から、情報を集めるだけでなく、相手に伝わる形へ改善する力を伸ばしたいと考えています。貴校で確認した探究と発表の機会を生かし、授業と学校活動の両方で振り返りを続けます。周囲の意見を聞き、自分から小さく行動できる生徒を目指します。

質問の意図

志望の意欲、表現力、面接全体の一貫性を最後に確かめる。

答え方

1. 志望理由の核を一文で述べる
2. 根拠となる中学校での経験を一つ示す
3. 志望校での具体的な学び・行動を述べる

都立入試ナビ

4. 自分が目指す成長で結ぶ

回答に入れたい要素

・志望理由の核

・経験の根拠

・高校での行動

・目指す成長

詳しい解説

新しい情報を大量に追加せず、これまでの回答の軸を簡潔にまとめる。感謝の言葉は自然に添えてよいが、合格を求める訴えだけにしない。

間違いやすい点

長い暗記文を読み上げる、同じ言葉を繰り返す、具体的な行動がない。

確認観点

志望理由、経験、入学後の行動が一貫し、時間内に自分の言葉で明確に伝わるかを見る。

練習の工夫

60秒、45秒、30秒の三つの長さで同じ軸を保って話す。

人間確認が必要な事項

・令和9年度要綱公表後の推薦面接の実施方法・提出書類・日程

・志望校別の面接形式・配点・評価の観点・本校の期待する生徒の姿

・架空回答例が受検生本人の事実と混同されない表示

・回答例の年齢相応性、誇張、偏見、合格保証に読める表現

・生徒用・解答解説用の全ページ印刷レイアウトと書き込み量

・著作権・引用・一次情報の最終確認

公式情報確認日：2026-08-04

都立入試ナビ